

各位

2020年12月10日
KNT-CTホールディングス株式会社
総務広報部（広報）担当：岩本
TEL：03-6863-0048

旅行取扱状況の概観（令和2年10月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト北海道、近畿日本ツーリスト東北、近畿日本ツーリスト関東、近畿日本ツーリスト首都圏、近畿日本ツーリスト中部、近畿日本ツーリスト関西、近畿日本ツーリスト中国四国、近畿日本ツーリスト九州、近畿日本ツーリストコーポレートビジネス、KNT-CT グローバルトラベル、KNT-CT ウェブトラベル、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

海外旅行の取り扱い、一般団体は前年比1.1%、学生団体は同0.5%と前年を下回り、団体旅行合計で同0.8%と前年を下回った。企画旅行については前年比0.0%とほぼ実績がなく、個人旅行については同2.5%と前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比0.7%と前年を下回った。

国内旅行の取り扱い、一般団体は前年比13.9%、学生団体は同55.8%と前年を下回り、団体旅行合計で同40.6%と前年を下回った。企画旅行については前年比64.4%と前年を下回り、個人旅行については同53.4%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比53.9%と前年を下回った。

外国人旅行は、マイナス実績計上となった。

以上の結果、ホールディングス主要会社の10月の総取扱額は前年比33.4%となった。

【区分別の状況】

1. 海外旅行

海外団体については、一般団体、学生団体ともに、国際的な新型コロナウイルス感染者拡大による旅行の中止や延期の影響を受け、前年比において一般団体は1.1%、学生団体は0.5%と前年を下回った。この結果、海外団体旅行合計で前年比0.8%と前年を下回った。

海外企画旅行については、前年比0.0%とほぼ実績がなく、商品別では、ホリデイ、クラブツーリズムともに、同イベントリスクの国際的な感染者拡大による感染危険レベル3（渡航中止勧告）やレベル2（不要不急の渡航の自粛）の状態や航空路線の運休・減便が続いており、販売を大きく減少させている。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、前年比0.7%と前年を下回った。

2. 外国人旅行

外国人旅行については、日本政府による「国際的な人の往来再開に向けた段階的措置」が開始されたものの往来の再開対象地域が限定的であること、また入国後14日間の自宅待機などの水際措置が維持されていることなどがあり、売上計上がほぼ無い中でのレイルパスなどの払戻しの結果マイナス計上となった。

3. 国内旅行

国内団体については、一般団体は大人数での移動を避ける傾向が続き、前年比13.9%と前年を下回った。学生団体は修学旅行などの再開の動きがみられ同55.8%となった。この結果、国内団体旅行合計で前年比40.6%と前年を下回った。

国内企画旅行については、前年比64.4%と前年を下回った。全体では前年には至らなかったが、GoToトラベルキャンペーンの効果により家族や友人などの少人数単位での催行するツアーや宿泊商品などについては前年並みとなった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、前年比53.9%と前年を下回った。

以上